

平成22年国勢調査境界データ定義書

Shape形式

ファイル名【h22kaxx.dbf】(xxは都道府県番号)

No.	フィールド名	項目内容	備考
1	AREA	面積(m ²)	
2	PERIMETER	周辺長(m)	
3	H22KAxx#	内部ID	
4	H22KAxx-ID	外部ID	
5	KEN	都道府県番号	
6	CITY	市区町村番号	
7	KEN_NAME	都道府県名	1)
8	SITYO_NAME	支庁・振興局名	1)
9	GST_NAME	郡市・特別区・政令指定都市名	1)
10	CSS_NAME	区町村名	1)
11	HCODE	分類コード	2)
12	KIHON1	町字コード	町丁・字等番号
13	DUMMY1	ダミー1	"-"
14	KIHON2	丁目、字などの番号	
15	KEYCODE1	マッチング番号	CITY+KIHON1+KIHON2
16	KEYCODE2	町丁・字等別結果マッチング番号	
17	AREA_MAX_F	面積最大フラグ	3)
18	KIGO_D	特殊記号D(飛び地、抜け地フラグ)	4)
19	N_KEN	抜け地県番号	
20	N_CITY	抜け地市区町村番号	
21	N_C1	抜け地地図番号	
22	KIGO_E	特殊記号E(町丁・字等重複フラグ)	5)
23	KIGO_I	特殊記号I(島フラグ)	6)
24	TATE	縦書き横書き	「0」
25	DIR	回転角度	「0」
26	HIGHT	大きさ	「50」を代入
27	JIKAKU	文字間隔	「10」を代入
28	NMOJI	文字数	「町丁・字等名称」の文字数
29	MOJI	町丁・字等名称	1)
30	SEQ_NO2	都道府県内連番	内部IDから1を引いた数
31	KSUM	基本単位区数	
32	CSUM	調査区数	8)
33	JINKO	人口総数	KIGO_EがEn(n≧2)の場合は0(ゼロ)
34	SETAI	世帯総数	KIGO_EがEn(n≧2)の場合は0(ゼロ)
35	X_CODE	図形中心点X座標(10進経度)	7)
36	Y_CODE	図形中心点Y座標(10進緯度)	7)
37	KCODE1	町丁・字等番号	KIHON1~KIHON2
38	KEY_CODE	図形と集計データのリンクコード	KEN+KEYCODE2

※ 日本測地系と世界測地系の定義書の仕様は同じ。

※ 測地系は平面直角座標。ただし、北海道は12系、東京都は9系、鹿児島県は2系、沖縄県は15系

※ ラベルポイントは、ARC/INFO「centroidlabels」コマンドの「inside」パラメータで求めた位置。

※ △はブランク。

- 漢字コード:シフトJIS
文字数は、出力桁/2
- 分類コード(HCODE)
「8101」: 町丁・字等
「8154」: 水面調査区
- 面積最大フラグ(AREA_MAX_F)
「M」: 一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等コードを持つ境界が複数個存在した場合、一番広い面積を持つ町丁・字等境界。
同一の町丁・字等名又は町丁・字等コードを持つ境界がない場合。
- 特殊記号D
「D△」: 飛び地、 「D1」: 抜け地(飛び地)
- 特殊記号E
「E1」: 町丁・字等別重複フラグ(代表)
一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等番号を持つ境界が複数個存在した場合、グループを代表する町丁・字等境界。
(いちばん広い面積を持つ町丁・字等境界又は、陸地に隣接している島がある場合は陸地部分)
「En」: 町丁・字等別重複フラグ(代表以外)
一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等番号を持つ境界が複数個存在した場合、グループを代表する町丁・字等境界以外の町丁・字等境界(n≧2で面積の大きい順)。
- 特殊記号I
「I」: 島
- 図形中心点座標
- 当該町丁・字等の中の基本単位区(調査区)の数。(1対1の場合は1)